

目次

- | | | | |
|---|-------------|-----|-------|
| 一 | さまざまな熟語 | じゆご | 5 |
| 二 | 複合語 | | |
| 三 | 場面に応じた言葉づかい | | 7 |
| 四 | 漢文に親しむ | | 9 |
| 五 | 文と文とのつながり | | 11 |
| 六 | いにしえの言葉に学ぶ | | 12 |
| 七 | 表現をくふうする | | 14 |
| 八 | 六年間の復習 | | 16 |



一
やがてかな熟語

漢字三字の熟語の構成には
次のようなものがあります

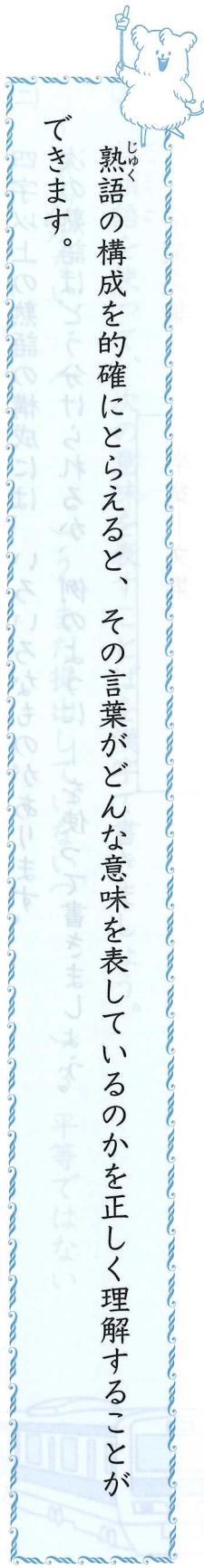
- | | | | |
|-----|----------|------|--------|
| ③ | ○ | ○ | ○ |
| ② | ○ | ○ | ○ |
| ① | ○ | ○ | ○ |
| 新学期 | 会話 | 二字の語 | 二字三字熟語 |
| 児童会 | 学級会 | 二字熟語 | 二字三字の語 |
| 大中小 | 陸海空 | 二字熟語 | 二字三字の語 |
| 一 | 字の語が三つなら | じゆく | じゆく |

(一) 次の熟語はどう分けられるか、右の□の中の①②③の記号を書きましょ。



- | | | |
|---|---------|--|
| 1 | 輕音樂 () | |
| 2 | 衣食住 () | |
| 3 | 再發行 () | |
| 4 | 國有林 () | |
| 5 | 溫度計 () | |
| 6 | 松竹梅 () | |
| 7 | 想像力 () | |
| 8 | 好景氣 () | |
| 9 | 上中下 () | |

熟語の構成を的確にとらえると、その言葉がどんな意味を表しているのかを正しく理解することができます。



七 表現をくふうする



自分の見たものや想像したことを他の人に伝えるとき、次のように表現をくふうすることで、様子を印象的に伝えることができます。

① **比喩を使う**……あるものを別のものにたとえて表現することで、いきいきと様子を伝えることができます。

例 あの雲はわたあめのようだ。人生とは旅である。

風がささやいた。

② **言葉をくり返す**……同じ言葉や似た言葉をくり返すことで、印象を強めることができます。

例 前へ前へと進んでいく。会いたい。はやく会いたい。

③ **言葉の順番を入れかえる**……言葉の順番を入れかえることで、印象を強めることができます。

例 おいしいね。このお店のケーキは。

あの人だつたのか。ぼくを助けてくれたのは。

(一) 次の文の中で、比喩を用いているものには①、言葉をくり返しているものには②、言葉の順番を入れかえているものには③を書きましょう。

1 彼女の肌は雪のように白い。 () 2 かれは言つた。大きな声で言つた。 ()

3 小鳥たちが歌う。 ()

4

ついに終わつた。夏休みが。

5 青く青くすみわたる空。 ()

6

書類の山ができている。

(二) 次の文を、比喩を使つた表現に書きかえましょう。

1 妹のほほは赤かつた。

2 雨がたくさんふつている。

(三) 次の文を、言葉の順番を入れかえる前の文にしましょう。

1 待つてください。そのジュースを飲むのは。

2 がんばれ。きっとうまくいくはずだから。